

2024 年度 授業計画(シラバス)

学 科	薬業科	科目区分	基礎分野	授業の方法	講義
科目名	福祉学	必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	15 (1) 時間(単位)
対象学年	1年	学期及び曜時限	前期	教室名	4校舎502
担当教員	岡井 豪	実務経験と その関連資格			

《授業科目における学習内容》

薬と高齢者は切っても切れない関係にある。このことから、高齢者は、医療と福祉から切り離すことができないと考えることができる。故に、高齢者を中心とした医療・福祉の制度を存知する。また、高齢者だけではなく、薬を必要とする障がいを抱えた方にもスポットを当てる。

《成績評価の方法と基準》

学生便覧の11、試験規定(成績評価基準)と準拠する。再掲すると成績評価方法は、期末試験(7割)・出席状況(2割)・授業態度(1割)という基準である。

《使用教材(教科書)及び参考図書》

配布テキスト:なし
レジュメを用意する。参考図書については、授業時に随時伝える。

《授業外における学習方法》

復習を必ずするように心がけること。また、福祉に関するニュースを耳にする、新聞を読むということを心掛けてほしい。

《履修に当たっての留意点》

数少ない授業構成となっているため、欠席しないよう、体調管理に留意してほしい。また、福祉は、学生自身の生活や家族の生活に直結することが多いため、イメージしながら講義を受けてほしい。

授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第1回	講義形式	授業の進め方を理解し、それらを受け止め、今後の授業参加に留意することがわかる。障がい者・障がい児の実態を理解することができる。	レジュメ	関連する書物やニュースを読んでおく。
	各コマにおける授業予定	本講義における、オリエンテーションを行う。 障がい者・障がい児に関する講義を行う。①		
第2回	講義形式	障がい者・障がい児の生活がイメージでき、生活のしづらさがわかる。	レジュメ	障がい者・障がい児に関するニュースを読んでおく。 第1回目の授業の復習をする。
	各コマにおける授業予定	障がい者・障がい児に関する講義を行う。②		
第3回	講義形式	社会保障の基礎がわかる。	レジュメ・資料	第2回目の授業の復習をする
	各コマにおける授業予定	社会保障に関する講義を行う。①		
第4回	講義形式	社会保障が自分の生活に直結していることを理解できる。	レジュメ	第3回目の授業を復習し、 理解したことをまとめる。
	各コマにおける授業予定	社会保障に関する講義を行う。②		
第5回	講義形式	介護保険の基本がわかる。	レジュメ・資料	介護保険について調べる
	各コマにおける授業予定	介護保険に関する講義を行う。①		
授業の方法	内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容

第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	介護保険の制度が理解でき、説明できるようになる。	レジュメ	第5回の授業を復習し、理解したことをまとめる
		各コマにおける授業予定	介護保険に関する講義を行う。②		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	地域包括ケアがイメージできるようになる。	レジュメ・資料	地域包括ケアを調べる
		各コマにおける授業予定	地域包括ケアに関する講義を行う。		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	第1回目授業～第7回目授業までの内容を理解し、説明できるようになる	配布したレジュメ・資料	わからない点を見つけておく
		各コマにおける授業予定	第1回目授業～第7回目授業のまとめ及び復習		
第9回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第10回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第11回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第12回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第13回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第14回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			
第15回		授業を通じての到達目標			
		各コマにおける授業予定			